

ロープ（救命索、もやい索）発射器のロケット（推進薬包）、空包（発射薬包、装薬包）廃棄処分（ロケット、空包を含む一式での場合も含む）に係る廃棄許可申請書への記入に際して（注意点）

- ・火薬類を廃棄する場合には、法定様式の火薬類廃棄許可申請書を管轄の都道府県知事に提出することが火薬類取締法により定められております。
（但し、当該ロープ発射器関連を除く船舶用火工品は法第 51 条の規定により廃棄の許可は不要です。）
- ・法的に定められた書類のため、記載内容に不備がある場合には書類が受理されません。
- ・ロープ発射器のロケット（推進薬包）、空包（発射薬包、装薬包）の**所有権のある方が申請者**となり、団体（会社、官庁、学校関係等）においては、原則**代表者が申請者**になりますのでご留意下さい。
（海上保安官においては全国各管区海上保安本部長や各海上保安部署長が申請者となります。）
- ・記入内容については、**下表の内容と記入例（廃棄許可申請書／必要な場合は委任状）**をご参照下さい。
- ・記入についてご不明な点がございましたら、弊社営業部までお問合せ下さい。

項目	内容	注意点
申請書の作成部数	3 部	内 2 部を廃棄品に添付 し、1 部を控えとして保管して下さい。
×整理番号 ×審査結果 ×受理日 ×許可番号	空欄	各都道府県担当部署使用欄になります。 絶対に記入しないで下さい。
日付	空欄	弊社の方で記入（提出日）致します。 （記入はしないで下さい。）
埼玉県知事 様	空欄	埼玉県知事の氏名の記入は不要です。
（代表者）	記入 （押印 不要）	団体（会社、官庁、学校関係）においては、 代表者の所在地（住所）、団体名称（会社名、官庁名等）並びに代表者の役職、氏名（押印不要） を記入下さい。 （個人所有者、個人事業主の場合は船長の氏名となります。） →従来必須の当該申請書への押印は一切不要（捨印も不要）です。 <u>（令和2年12月28日経済産業省令第92号により、様式中の「@」が削られ、押印（代表者印、公印等）が不要となりました。）</u> （団体においては、 代表者以外（会社の支店長、所長、個人所有者、個人事業主以外の船長等） で申請する場合、別途委任状が必要です。）
名称	記入	申請者（団体の代表者、代表者からの権限委任者、又は個人所有者）の 団体名称（会社名、官庁名等） や船名（個人所有者）を記入下さい。
事務所所在地 （電話）	記入	申請者（団体の代表者、代表者からの権限委任者、又は個人所有者）の 会社他事業所の住所（本社の住所等） や自宅住所（個人所有者）を記入下さい。又会社他事業所の電話番号も記入下さい。
職業	記入	申請者（団体の代表者、代表者からの権限委任者、又は個人所有者）の 業種 を記入下さい。例）海運業、漁業、船用品類販売、海上保安官等
（代表者）住所氏名 （年齢）	記入	申請者の 「自宅住所」、氏名 を記入下さい。 （会社他事業所の住所ではありませんのでご注意ください。） また、「年齢」も忘れずに記入下さい。（記載漏れが多い項目です。）
火薬類の種類 及び数量	記入	廃棄するロープ（救命索、もやい索）発射器のロケット（推進薬包）、空包（発射薬包、装薬包） それぞれの各数量 を記入下さい。
廃棄する理由	記入済	事前に記載してあります。
方法	記入済	事前に記載してあります。 （必要項目のチェックは弊社で致します。）
場所	記入済	事前に記載してあります。
日時	空欄	弊社の方で記入致します。 （記入はしないで下さい。）
廃棄を指揮する者の氏名	空欄	弊社の方で記入致します。 （記入はしないで下さい。）
危険予防の方法	記入済	事前に記載してあります。

<連絡先>

興亜化工株式会社 営業部
 電話：03-5835-2924
 E-mail: sales@koa-kako.co.jp

<廃棄許可申請書（押印不要）の記載例>

- ・団体（会社、官庁、学校関係）で所有する廃棄品においては、原則代表者での申請対応（委任状不要）をお願い致します。
- ・団体において、代表者以外（会社の支店長、所長や個人所有者、個人事業主以外の船長等）で申請する場合、代表者の委任状（次頁に記載例）が別途必要になります。
- ・従来必須の当該申請書（申請者氏名欄他）への押印（代表者印、公印等）は一切不要です。
- ・当該申請書は別書式の火工品廃棄処分伝票（ロープ発射器関連以外の廃棄品がある場合にはロープ発射器関連とその他の廃棄品の伝票を分けて作成して下さい。）と共に各3部作成し、各2部を廃棄品に添付し、各1部は控えとして下さい。
- ・※印の欄は記載しないで下さい。記入箇所は以下記載例の赤文字の箇所になります。

様式第30（第65条関係）

×整理番号	※
×審査結果	※
×受理日	※ 年 月 日
×許可番号	※

火薬類廃棄許可申請書

※年 月 日

埼玉県知事 ※様

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
〇〇〇〇株式会社
(代表者) 代表取締役 〇〇 〇〇 (押印は不要です。)

団体においては原則
代表者での申請対応
をお願い致します。

名 称	〇〇〇〇株式会社
事務所所在地 (電話)	事務所所在地: 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 電話番号: △△△-△△△-△△△△
職 業	海運業、漁業、船用品類販売、海上保安官等
(代表者)住所氏名 (年齢)	住所: ××県××市××町××番地 氏名: 〇〇 〇〇 年齢: △△歳
火薬類の種類 及 び 数 量	ロケット(推進薬包) 〈廃棄依頼数量〉個 ロープ発射器 空包(発射薬包、装薬包) 〈廃棄依頼数量〉個
廃棄する理由	有効期限切れによる廃棄

申請者の団体名称
(個人所有者は船名)

申請者の会社他事業
所の住所(個人所有者
は自宅住所)

記入例です。

申請者の「自宅住所」
です。会社他事業所
の住所ではありません。
ん。

異なる製品が複数個
ある場合でも種類別
に纏めて記入下さい。

(以下省略、記入等一切不要)

→廃棄処分終了後、火薬類廃棄許可証(原本)、当該申請書(許可証添付返却分)、火工品廃棄処分伝票(署名捺印済)の各1部をご返送(火工品廃棄処分伝票の依頼主、又は伝票返送先)させていただきます。

<委任状（廃棄許可代理申請用／押印不要）の記載例>

- ・廃棄品の団体（会社、官庁、学校関係）所有における代表者（会社の社長等、海上保安官においては全国各管区海上保安本部長や各海上保安部署長）、又は個人所有者（個人事業主の船長等）で廃棄許可申請をする場合には、当該委任状は不要となります。
- ・団体において、代表者以外（会社の支店長、所長や個人所有者、個人事業主以外の船長等）で廃棄許可申請（代理申請）をする場合には当該委任状（代表者からの火薬類廃棄許可申請に係る一切の権限委任）を廃棄許可申請書に1部添付して下さい。（内容不変の場合、2回目以降コピー可）
- ・従来必須の当該委任状（代表者氏名欄）への押印（代表者印、公印等）は一切不要です。
- ・記入箇所は以下記載例の赤文字の箇所になります。

（作成日付）

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

埼玉県知事 様

委 任 状

（代表者の所在地、名称、役職、氏名）

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇（押印は不要です。）

（委任者の名称、役職、氏名）

〇〇〇〇株式会社 〇〇支店 支店長 〇〇 〇〇

〇〇〇〇株式会社 〇〇支店 支店長 〇〇 〇〇

〇〇〇〇株式会社 〇〇事務所 所長 〇〇 〇〇

私は、上記のものを代理人と定め、下記の権限を委任致します。

記

火薬類廃棄許可申請に係る一切の権限

以上